



## 「ふなどころ阿南まちづくり協議会」 設立総会を開催

内航海運事業者48社とその他の団体7団体で構成され、内航海運の活性化をめざす「ふなどころ阿南まちづくり協議会」の設立総会が4月20日に阿南市商工業振興センターで開催され、約70人が出席しました。発起人で徳島県内航海運組合阿南支部長の杉本 敏さん(63歳)が会長に就任。「次世代船員の育成」「海運業認知度の向上」「地域雇用の創出・定住促進」を柱として実現をめざします。

## 蒲生田にいらっしやい 住民が看板を設置

椿町蒲生田の住民が、海岸に打ち上げられた流木などを使って看板を設置しました。看板は、高さ2メートルで「ようこそ蒲生田へ」の文字を彫りこんでいます。また、ウミガメを表現した石のモニュメントを配置。製作した田村利主計さん(70歳)は、「蒲生田に来ていい思い出を作ってもらいたい」との思いを込めました。新しい観光スポットになればと話しました。ぜひ蒲生田を訪れて、住民の温もりのこもった看板をご覧ください。



## 全国3位に輝く！ 富岡ミニバスケットボールクラブ

「第48回全国ミニバスケットボール大会」が、国立代々木競技場体育館(東京都)で3月28日から30日にかけて開催。徳島県代表として出場した富岡ミニバスケットクラブ(男子)が3位入賞(Bブロック)しました。予選リーグを2連勝し決勝トーナメントへ進出。準決勝で惜しくも敗退しました。また、米崎陽海くんは、同大会得点王(3試合のアベレージ29.3得点)と1試合最高得点(38得点)に輝きました。



## 道の駅に電気自動車用 急速充電器が設置される

電気自動車用急速充電器1台が、4月1日に道の駅「公方の郷なかがわ」第2駐車場に設置されました。これは、民間企業が国による「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」の補助制度を活用して設置したものです。これにより、道の駅利用者の利便性が高まり、阿南市への観光者数の増加につながるとともに、電気自動車の普及促進によるCO<sub>2</sub>削減効果が期待されています。

市ホームページからご覧いただけます。  
http://www.city.anan.tokushima.jp/



## 自治体を越えた“絆” 合同避難訓練を実施

福井町小野地区自主防災会と美波町由岐湾内地区3自主防災会が、自治体の垣根を越えて合同避難訓練(4月29日実施)を行い、住民など約100人が参加しました。

訓練は、南海トラフ巨大地震・津波が発生したとの想定で行われ、海に近い由岐湾内地区住民は、美波病院へ一次避難後、山側の小野地区にある福井南小学校へバスで二次避難しました。

避難後は、両地区住民が力を合わせて炊き出し訓練を行いました。また、グラウンドでは、参加者がSOS発信の人文字「いのち」を描き、連携と交流を深めました。福井町小野地区自主防災会会長の中川信行さん(68歳)は、「昔から由岐地区とは縁の深い土地柄。山側と海側で、災害時には協力しあいたい」と話していました。(写真提供：福井町小野地区自主防災会)

## 日産電気自動車が阿南市に無償貸与

日産自動車様より(公社)B&G財団を通じて本市に電気自動車(日産 e-NV200)1台を無償貸与(3年間)いただきました。これは、同社が無償貸与を通じて電気自動車の普及をめざす事業です。4月10日に行われた「車両お披露目式」では、(株)日産サテオ徳島社長の藤村泰之さんが「よりよいまちづくりや環境保全に役立ててほしいです」とあいさつされたほか、レプリカキー贈呈や走り初めが行われました。



## 公共施設の適切な管理をめざして 総合管理計画を策定

長期的な視点で、公共施設等の管理を行う「阿南市公共施設等総合管理計画」を策定しました。本計画は、人口減少や少子高齢化など社会情勢が変化中、持続可能な行政経営を行っていくため、公共施設等の全体を把握し、総合的に計画的な管理を実施していくための方針を定めたものです。

## 「あななん写真館」で 記念写真を撮ろう!

あななんのパネルと一緒に写真撮影できる「あななん写真館」を、市役所1階ホールに5月8日から設置しました。転入届や婚姻届、出生届を提出した記念日を思い出に残すことができる3種類のボードも用意しています。どなたでも自由に撮影していただけますので、ぜひご利用ください。

